

インタビュー



ホリアキ
代表取締役社長
堀 隆氏

昨年の市場状況をアでカバーし全体とみますと、各企業とも全体的には原料価格が下がった分多少の増益となっているようです。その中で、当社としては熊本地震や北海道を中心とする台風などによる農産物の不作などの影響を受けましたが、その分他のエリ

の拡販や農産物分野の開拓、機器類の展開、仕入れ先とのさらなる連携強化など、ここ数年コソコソと続けてきた事柄が効果を上げ、全体として堅調な結果を

の販売比率を高まっております。この中で、一番実績が向上しているのは機器類です。人手不足を背景に、生産ライン以後の出荷工程の省力化・省人化

ースが増えています。農業分野でも省力化ニーズが強い点から、昨年6月福岡の「アグロ・イノベーション」

と7月東京の「アグリ・ビジネス」も計量パックス」も計量パックス

「劇場パッケージ(特許取得済)」やデザイン・ボックスシリーズは、ギフトボックスとしてさまざまな業界の皆さまにご使用頂いております、今後も商品企画を積極的に展開してまいります。

機器類、企画商品が更に活発化

アグロ展で反響、新製品も上市

示したものです。ニッチ分野を中心に「売れる商品作り」に取り組むなか、化成品、結束材、ネット、省力機器などの動きも活発化しオリジナル商品(PB)

が進行しています。特に計量・ラベル印字というか、原産地も含めて表示内容の変化に対して、システム面から先を見越して買い替えあるいは新規に購入されるケース

東京の「アグロ・イノベーション」に、「バック作業から出荷梱包までをトータルにサポート」をテーマに対応システムを展示しました。特に、福岡では計

量から結束、自動包装、乾燥、カラーラベルプリントなどの一貫ラインが地元の皆さまに好評でした。「アグロ・イノベーション」も計量パックス」も計量パックス

「劇場パッケージ(特許取得済)」やデザイン・ボックスシリーズは、ギフトボックスとしてさまざまな業界の皆さまにご使用頂いております、今後も商品企画を積極的に展開してまいります。

地域展開として全14カ所の営業所を通じて地域密着の展開を行うとともに人材育成にも注力していきます。

が、その分他のエリ

が進行しています。

東京の「アグロ・イ

東京の「アグロ・イ

市場開発部企画開

地域展開として全

オリジナル商品

が進行しています。

東京の「アグロ・イ

東京の「アグロ・イ

市場開発部企画開

地域展開として全

地域展開として全